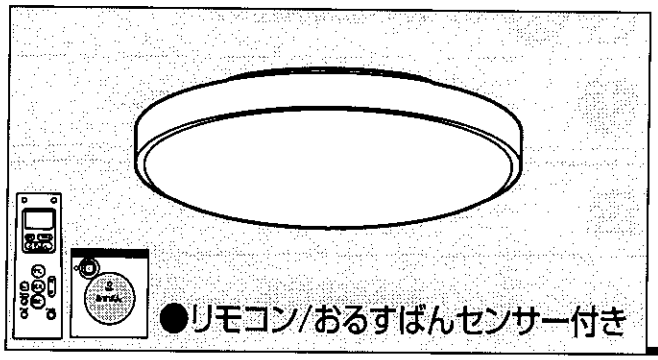
保管用

施工説明付き

保証書別添付

Panasonic

取扱説明書



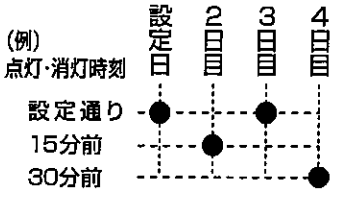
住宅用照明器具
（シーリングライト）

品番　HFAZ1230Z　HFAZ1230ZN

便利な「るすばんモード」機能付き

●「るすばんモード」をセットすると、
留守中に照明器具が自動で点灯・消灯します。

●るすばんモードは
解除するまで
毎日繰り返します。
在宅を装うため、
点灯・消灯時刻は
毎日変わります。



お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■取扱説明書をよくお読みのうえ、
正しく安全にお使いください。
特に、ご使用前に「安全上のご注意」(2〜3ページ)を必ずお読みください。
保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

工事店様へ

■この説明書は必ずお客様にお渡しください。

もくじ

安全上のご注意 …… 2
ご使用上に関するお知らせ …… 3
各部のなまえと付属部品 …… 4
照明器具を取り付ける …… 5
照明器具を取り外す …… 6
あかりをつける・消す …… 7
リモコンの設定と便利な使いかた …… 9
留守中に在宅を装う (るすばんモードの使いかた) …… 11
おるすばんセンサの使いかた …… 12
故障かな?と思ったら …… 14
お手入れ・ランプ交換 …… 15
仕様 …… 15
保証とアフターサービス …… 裏表紙

安全上のご注意　必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

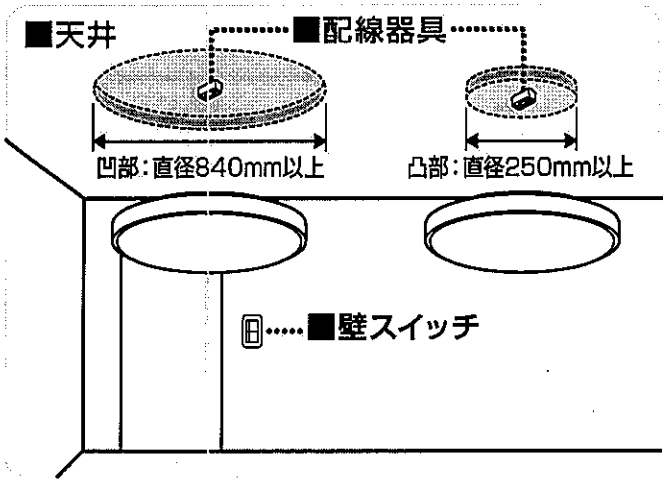
■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれのある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。(下記は図記号の一例です。)

⊘	してはいけない内容です。
❗	実行しなければならない内容です。

⚠ 警告



■天井

❗ 必ず守る

●必ず上図のような凹部の直径が840mm以上または凸部の直径が250mm以上の天井に取り付ける

落下によるけがのおそれがあります。

●取付金具は補強材のある場所に確実に取り付ける

落下によるけがのおそれがあります。

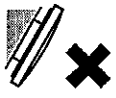
⊘ 禁止

●凹凸のある場所に取り付けない。

落下によるけがのおそれがあります。

●傾斜した場所に取り付けない

火災、落下によるけがのおそれがあります。



◎この器具は水平天井面取り付け専用です

■配線器具

●がたついたり、破損している配線器具(ローゼット・引掛シーリング)には取り付けない

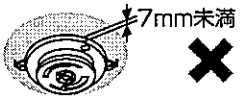
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

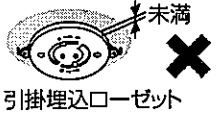
●適正な状態にない配線器具には無理に取り付けない

落下によるけがのおそれがあります。

⊘ 禁止

出しろの少ないもの

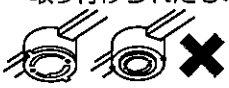




斜めに取り付けられたもの

シーリングハンガーが取り付けられたもの

ケースウェイに取り付けられたもの



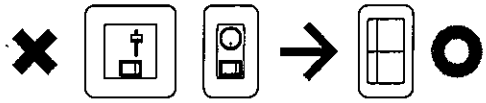
電源端子露出タイプ

■壁スイッチ

❗ 必ず守る

●調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換する

火災のおそれがあります。



◎販売店、工事店に交換を依頼してください。
(取り外しには資格が必要です。)

■その他

分解禁止

●器具を改造したり、部品交換をしない

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

⊘ 禁止

●付属の小物部品は乳幼児の手の届くところに置かない

誤って飲み込むと身体に悪影響を及ぼします。

●万一飲み込んだと思われる場合は、すぐに医師にご相談ください。

❗ 必ず守る

●交流100ボルトで使用する

過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。

●異常を感じた場合、速やかに電源を切る

異常状態が収まったことを確認し、販売店またはお客様ご相談窓口(保証書内在中)にご相談ください。

⚠ 注意

必ず守る

●照明器具には寿命があります。
設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。
◎1年に1回は「安全チェックシート」(保証書内在中)に基づき、自主点検してください。

●**電池を入れるときは極性表示(プラス ⊕ とマイナス ⊖ の向き)を間違えない**

●**指定以外のものや新旧の電池をまぜて使わない**
機器の表示通り正しく入れてください。間違えますと発火や電池の液もれの原因となる場合があります。

●**付属の梱包材は取り除いて使用する**
そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。

●**カバーは確実に取り付ける**
落下してけがの原因となることがあります。

接触禁止

●**点灯中や消灯直後はランプやその周辺にさわらない**
やけどの原因となることがあります。
◎お手入れやランプ交換は電源を切り、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。

水ぬれ禁止

●**浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない**
火災、感電の原因となることがあります。
◎この器具は防湿、防雨型ではありません。

禁止

●**温度の高くなるものを器具の真下に置かない**
火災の原因となることがあります。
◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。

●**リモコンのLED手元灯を点灯した状態で長時間直視しない**
目の痛みの原因となることがあります。

●**枠を持って器具を持ち上げない**
器具破損の原因となることがあります。

●**カバーを回して外す時は枠を持って回さない**
本体が落下してけがの原因となることがあります。

ご使用上に関するお知らせ　故障や異常ではありません

【器具自体の留意点】

●点灯中や消灯直後、プラスチック伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。

●周囲の温度が低いと、蛍光灯が明るくなるまで時間がかかったり、温まるまでちらつくことがあります。
また、点灯直後のリモコン動作が悪い場合があります。

●天井、壁、床の色や材質により、リモコンの操作距離が短くなることがあります。

●停電時、停電復帰時などで予期せぬ非常に短時間の停電が発生した場合、点灯状態が変わる場合があります。
長時間使わないときは、壁スイッチをOFFにしてください。

●壁スイッチがないとリモコン送信器の電池が消耗した場合やリモコン送信器を紛失した場合に点灯消灯ができません。
(本体のリモコン受信器の「OFF/ONスイッチ」を押せば消灯/全灯は可能)

●壁スイッチをOFFしなければ、消灯時も電力を消費します。

●低誘虫(虫がよってこない)機能は、蚊、ゴキブリなど、光に誘われない虫には効果がありません。
また周囲の光環境によっても効果に差が生じます。

【おるすばんセンサの留意点】

●人以外(動物や電化製品など)でも熱変化する物体であれば検知する場合があります。
また、ペットを飼われている場合は、エリアカットフードを使用してください。
(☞8ページ「あかりをつける・消す」 おるすばんセンサ 「エリアカットフード」参照)

【リモコンの留意点】

●リモコンの電池を取り外した場合、リモコンのチャンネルが初期設定に変わることがあります。
その際は、リモコンのチャンネルを変更してください。☞9ページ「複数のリモコン照明器具を操作する」手順②参照

●リモコンのLED手元灯が点灯している場合やリモコンの液晶が表示している場合でも、電池の消耗により照明器具の操作ができない場合があります。

●LED手元灯にはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。

●リモコンのボタン操作により液晶表示部がちらつく場合があります。

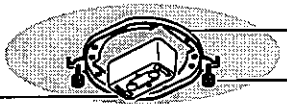
【 周囲の影響 】

●器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。

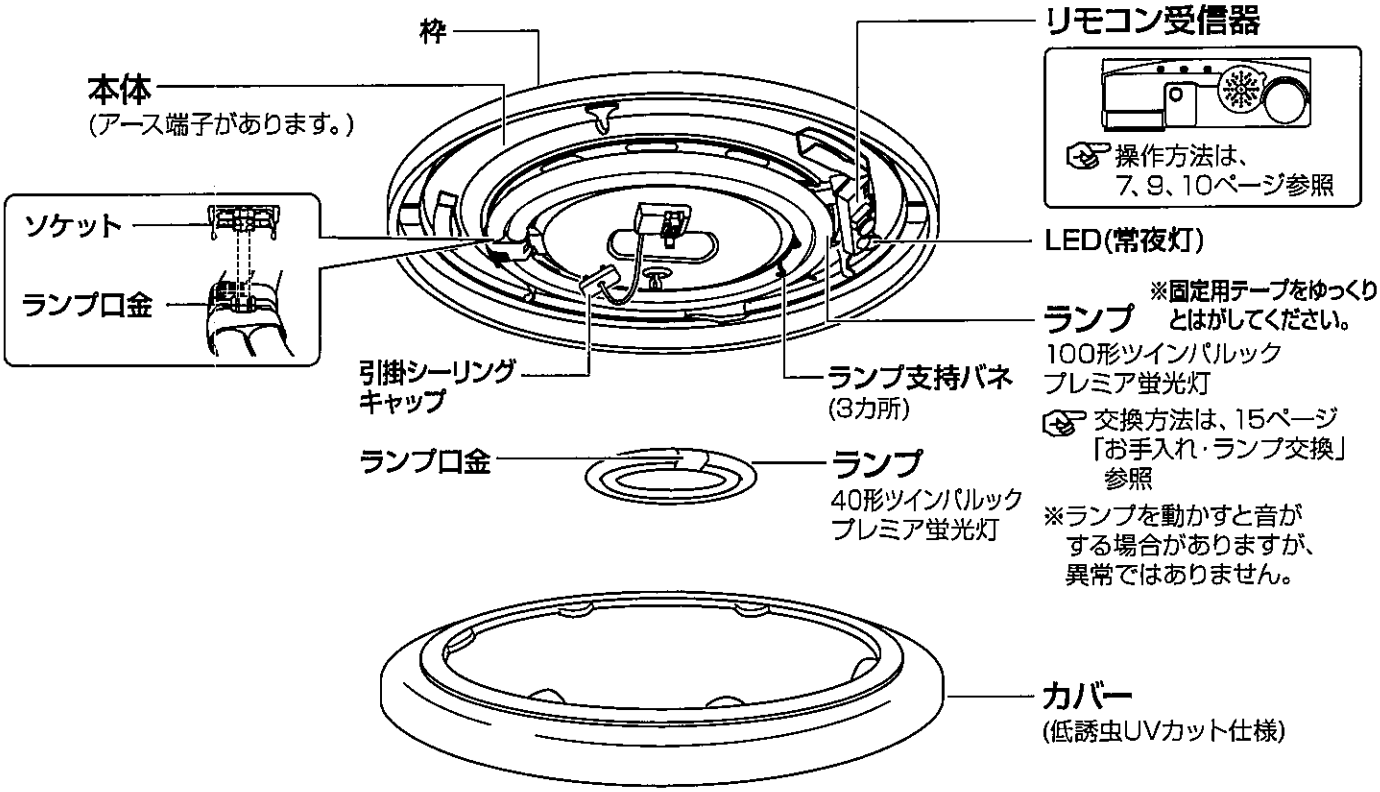
●器具のきわめて近くでは、リモコン機器(エアコンなど)のリモコンが動作しにくくなることがあります。

各部のなまえと付属部品　施工する前にまず付属部品をご確認ください

照明器具

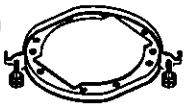


取付金具
本体止めネジ（2本）
配線器具



本体取り付け用付属部品

取付金具(1個)
本体止めネジ(2本)



取付金具用木ネジ(2本)

配線器具
角型引掛シーリング
(1個)

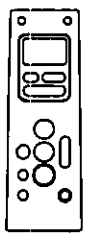
引掛シーリング用木ネジ(2本)

●配線器具がない、または交換が必要な場合にお使いください。

●使用しない付属部品は大切に保管してください。引っ越しなどで配線器具が変わったときに必要な場合があります。

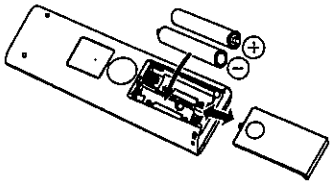
リモコン用付属部品

リモコン
HK9470(1個)
操作方法は、
7、9〜11ページ
参照

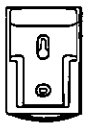


単3形アルカリ乾電池
(2本)

●リモコンの裏ブタを開けて、単3形アルカリ乾電池を2本入れる。

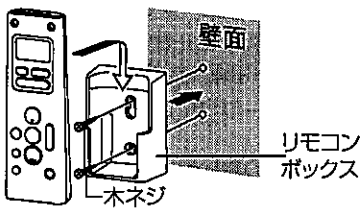


リモコンボックス
(1個)



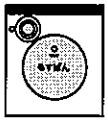
リモコンボックス用木ネジ(2本)

●リモコンボックスを使用して、紛失防止用に壁掛け収納できます。

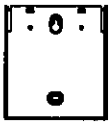


おるすばんセンサ用付属部品

おるすばんセンサ
HK9433(1個)
操作方法は、
8、12、13ページ
参照



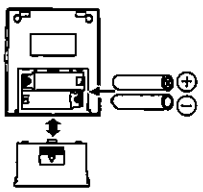
ホルダー
(1個)



ホルダーは、おるすばんセンサと一体になっています

単3形乾電池
(2本)

●おるすばんセンサの裏ブタを開けて、単3形乾電池を2本入れる。



ホルダー用木ネジ(2本)

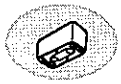
エリアカットフード
(1個)

照明器具を取り付ける　安全のため、電源を切ってから行ってください

※必ず壁スイッチと併用してください。 ☞3ページ「ご使用上に関するお知らせ」参照

1 天井の配線器具を確認して、取り付けの準備をする

天井に下図のような配線器具が付いている場合、取り付けできます。 下記の準備を行ってください。


WG1000
角型引掛
シーリング

WG5005
WG5015
丸型フル
引掛シーリング

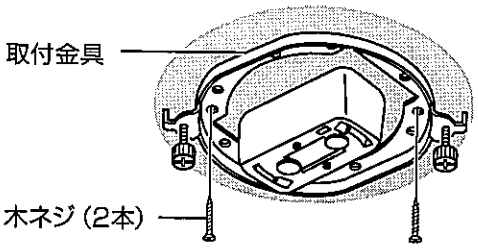
WG4000
WG4420
WG4425
WG1500
丸型引掛
シーリング

WG6005
フル引掛
ローゼット

WG6000
WG6420
WG6130
引掛埋込
ローゼット

付属の取付金具の取り付けが必要です

補強材のある場所に付属の木ネジ(2本)で取付金具を取り付ける

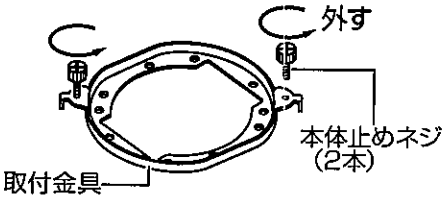


⚠ 警告

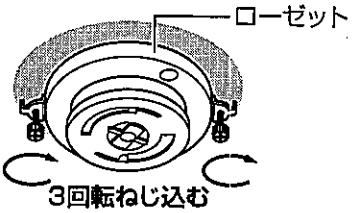
必ず守る **取付金具が十分な強度で取り付けられていることを確認する**
落下してけがのおそれがあります。

付属の本体止めネジの付け替えが必要です

①取付金具に付いている本体止めネジを外す
（取付金具は使用しません。）



②ローゼットに本体止めネジを仮止めする



●ボルトによる取り付け、アウトレットボックスに取り付ける場合は、販売店、工事店に依頼してください。
ボルト取り付け、アウトレット取り付けをする場合は別売りの取付金具（補修部品：HK956000SU）が必要です。

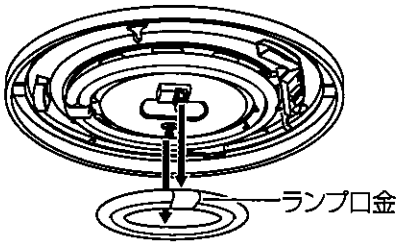
これ以外の配線器具の場合・配線器具が設置されていない場合、取り付けできません。

◎販売店、工事店に同梱の配線器具への取り替え、取り付けをご依頼ください。

※工事には資格が必要です。

2 ランプ（内側の40形）を外す

ランプ口金側から外す

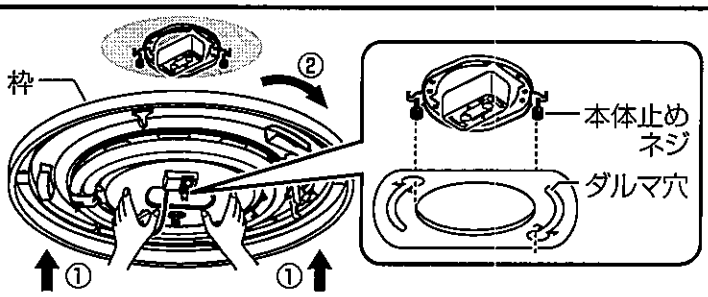


3 本体を取り付ける　◎取り付けの際、ランプを持たないでください。

①本体止めネジとダルマ穴を合わせて押し上げる
②本体を右に回す

⚠ 注意

禁止 **枠を持って器具を持ち上げない**
器具破損の原因となることがあります。

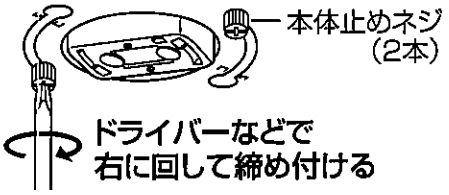


（次ページにつづく）

照明器具を取り付ける（つづき）

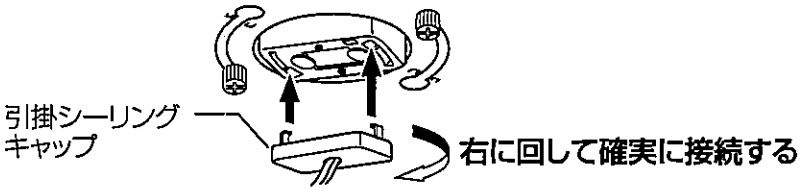
安全のため、電源を切ってから行ってください

4 本体止めネジ（2本）を締め付ける



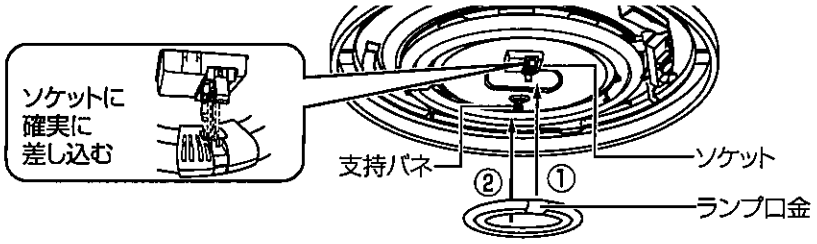
確認 ●本体取り付け後、ランプ（蛍光灯100形）がソケットから浮いていないか確認する。
浮いている場合は、ソケットにランプ口金を確実に差し込む。

5 引掛シーリングキャップを接続する



6 ランプ（内側の40形）を取り付ける

①ランプ口金をソケットに差し込む
②支持バネで固定する

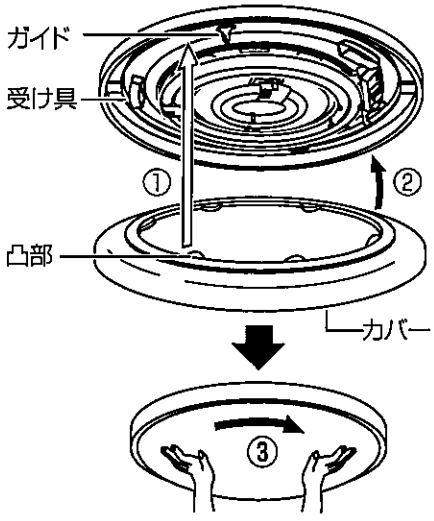


7 カバーを取り付ける

①カバーの凸部を本体の受け具とガイドの間に合わせる

②カバーを持ち上げる

③カバーを止まるまで右に回す



⚠注意

必ず守る **カバーは確実に取り付ける**
落下してけがのおそれがあります。

確認 バランスを見て、カバーが水平に取り付けられていることを確認する。
→水平ではない場合は、カバーを左に回して外し、再度、7 を行う。

●器具が傾く場合は、器具を上下に動かして調整してください。

照明器具を取り外す

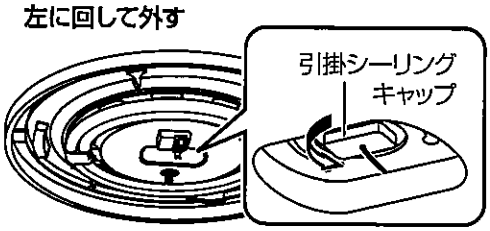
安全のため、電源を切ってから行ってください

①ランプ（内側の40形）を外す

☞ 5ページ「照明器具を取り付ける」手順 2 参照

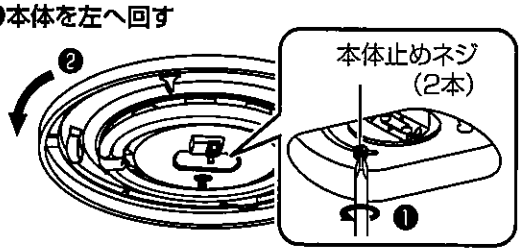
②引掛シーリングキャップを外す

引掛シーリングキャップを左に回して外す



③本体を外す

❶本体を支えながら本体止めネジ（2本）をゆるめる
❷本体を左へ回す

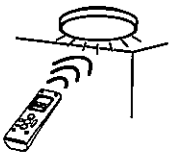


HFAZ1230Z-T3F

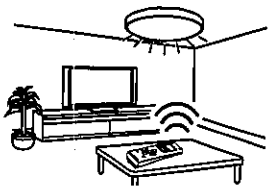
あかりをつける・消す

送信のしかた　必ず「リモコン送信部」を器具に向けて操作してください。

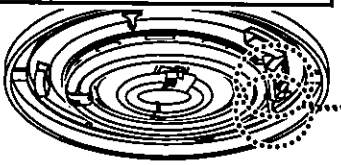
●ふだんの点灯・消灯の場合
「送信部1」を器具に向けて操作する。

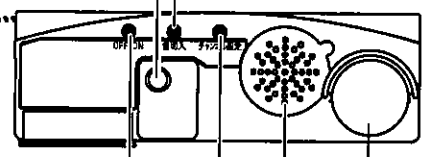


●「るすばんモード」「おやすみタイマー」を使用する場合
寝かせた状態で点灯・消灯することを確認する。



リモコン受信器（本体）





リモコン受信部
リモコンからの信号を受けます。
（傷つけたり、汚したりしないでください）

音切入設定スイッチ
押すごとにリモコン操作時の音を切/入します。

音切入スイッチ音（押すごとに右記のように鳴ります。）	受信応答音（ピッ）	無音
リモコン操作音	あり	なし

※おるすばんセンサのるすばんモード時の予報音やアラーム音（☞12ページ「おるすばんセンサの使いかた」参照）は「切」にできません。また、音量は変更できません。

LED（常夜灯）

スピーカー
おるすばんセンサのるすばんモード時の予報音、アラーム音・音声が鳴ります。
☞12ページ「おるすばんセンサの使いかた」参照

OFF/ONスイッチ
押すごとに消灯/全灯します。

チャンネル設定スイッチ
器具のチャンネルを設定する場合に使用します。
☞9ページ「複数のリモコン照明器具を操作する」参照

リモコン

リモコン送信部
※傷つけたり、汚したりしないでください。

設定ボタン
現在時刻、点灯・消灯時刻を設定

るすばんボタン
るすばんモードの設定/解除
☞11ページ「留守中に在宅を装う（るすばんモードの使いかた）」参照

LEDボタン（蓄光）
LEDが明暗ボタンで変更した明るさで点灯
（初期設定：100%の明るさ）
◎太陽光や照明器具の光を蓄えて発光します。

おやすみタイマーボタン
約30分または約60分後に自動消灯
☞10ページ「おやすみタイマーをセットする」参照

手元灯ボタン（蓄光）
ボタンを押している間はLED手元灯が点灯
◎太陽光や照明器具の光を蓄えて発光します。

LED手元灯（橙）
手元灯ボタンを押している間はLED手元灯が点灯

時刻ボタン
現在時刻、点灯・消灯時刻を変更

全灯ボタン
蛍光灯が100%の明るさで点灯

調光ボタン
蛍光灯が明暗ボタンで変更した明るさで点灯
（初期設定：約60%の明るさ）
※明暗ボタンで100%に変更した場合は全灯と同じ明るさで点灯します

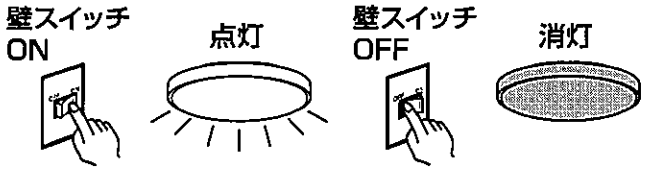
明暗ボタン
蛍光灯（100～約25%）、LED（6段階）の明るさを調整
☞10ページ「蛍光灯、LED（常夜灯）を調光し明るさを記憶させる」参照

消灯ボタン

チャンネルボタン
操作する器具のチャンネル（1～3）を設定
（初期設定：チャンネル2）
☞9ページ「複数のリモコン照明器具を操作する」参照

壁スイッチ

点灯・消灯する



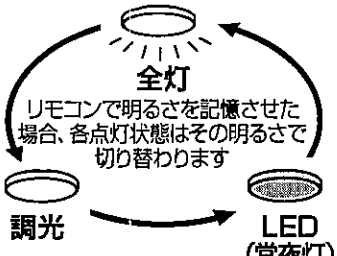
記憶している前回の「消灯前の明るさ」で点灯します

今回の「消灯前の明るさ」を記憶して消灯します

●全灯ボタンで点灯後、「明暗ボタン」で明るさを調節した状態は記憶されません。

点灯状態を切り替える

壁スイッチを素早く（約2秒以内）OFF→ONすると点灯状態が切り替わります。



●壁スイッチ1個で2台以上の照明器具を使用しないでください。点灯状態が、同時に切り替わらない場合があります。

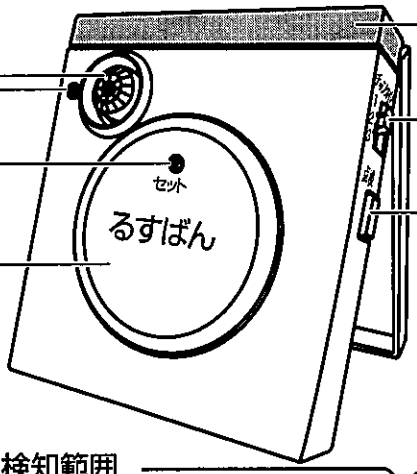
おるすばんセンサ

熱線センサ検知部
熱変化する物体を検知します。

センサ検知表示LED（緑色）
るすばんモード設定中にセンサが検知すると点灯します。

るすばんモード表示LED（赤色）
るすばんモード設定中は点滅（電池寿命時は連続点灯）し、解除すると消灯します。

るすばんボタン
るすばんモードの設定/解除を行います。
☞12、13ページ「おるすばんセンサの使いかた」参照



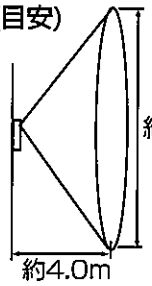
リモコン送信部
器具に信号を送ります。

チャンネルスイッチ
操作したい器具のチャンネル（1～3）に合わせて使います。
（お買い上げ時:チャンネル2）
☞9ページ「複数のリモコン照明器具を操作する」参照

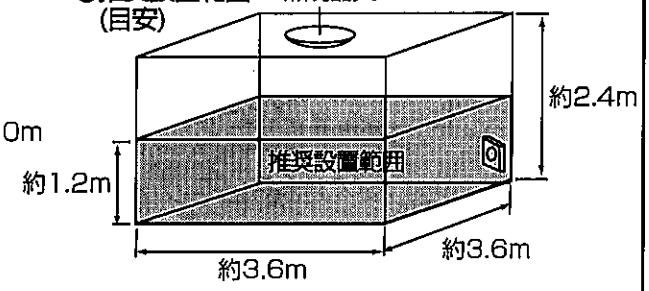
点検ボタン
おるすばんセンサを設置する際、リモコン信号が照明器具に届くか確認します。（LED⇔消灯）
☞12ページ「おるすばんセンサを設置する」参照

熱線センサの検知範囲

●センサ検知範囲（目安）

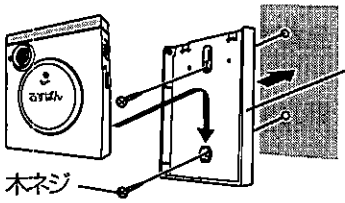


●推奨設置範囲（目安）

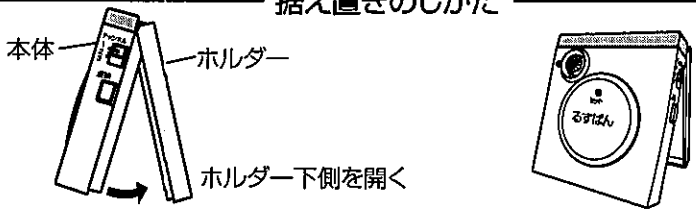


・おるすばんセンサは壁面取り付けや据え置きで使用できます。

壁面への取り付けかた

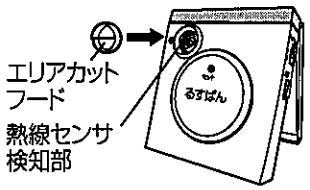


据え置きのしかた

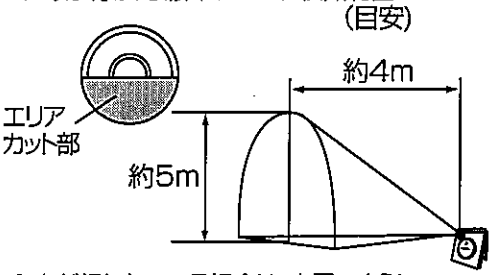


エリアカットフード

●センサ検知範囲のエリアカット
人以外（動物や電化製品など）でも熱変化する物体であれば検知する場合があります。熱線センサ検知部にエリアカットフードを取り付けて検知範囲を狭めてください。



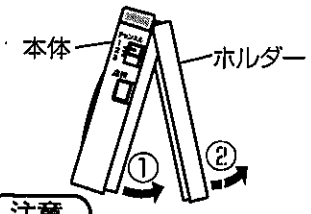
●エリアカットフードを検知部の下側に取り付けた場合のセンサ検知範囲（目安）



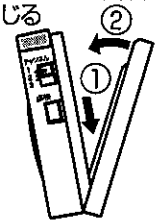
・ペットが飼われている場合は、上図のようにエリアカットフードを使用してください。
・エリアカットフードを本体から取り外す場合は、つまようじなどで引っ掛けて取り外してください。

ホルダーの取り付け・取り外しかた

取り外し
①ホルダー下側を開く
②ホルダーが外れるまで開く



取り付け
①本体下側をホルダー下側に入れる
②ホルダーを本体側に閉じる



注意
・ホルダー取り付け時は、ホルダーと本体にすき間が無く確実に取り付いていることを確認してください。
守らないと本体落下による破損の原因となることがあります。

注意
●静止している人は検知できません。
●おるすばんセンサを机などの上に置いて使う場合は、安定した場所に置き、必ずホルダーを開いて倒れないようにしてください。

リモコンの設定と便利な使いかた

リモコンの現在時刻を設定する

お買い上げ時や電池交換時の設定のしかた

0:00 時刻が点滅している場合

➡ 右記手順②から設定を行う

現在時刻を変更する場合

0:00 時刻が点滅していない場合

➡ 右記手順①から設定を行う

メモ 「るすばんモード」、「おやすみタイマー」をセットするには、現在時刻の設定が必要です。

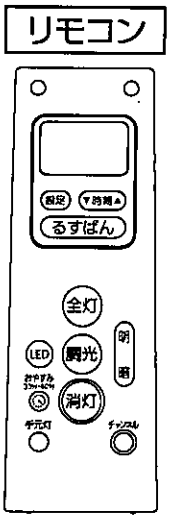
① 設定 リモコンの「設定ボタン」を2秒以上押す

0:00 現在時刻が点滅する

② ▼時刻▲ リモコンの「▼時刻▲ボタン」を押して現在時刻に合わせる

③ 設定 リモコンの「設定ボタン」を押す

12:34 現在時刻が点滅から点灯に変わり設定完了

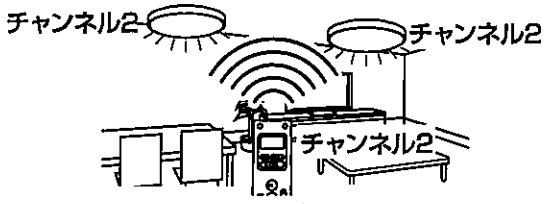


複数のリモコン照明器具を操作する　照明器具のチャンネルを変更できます

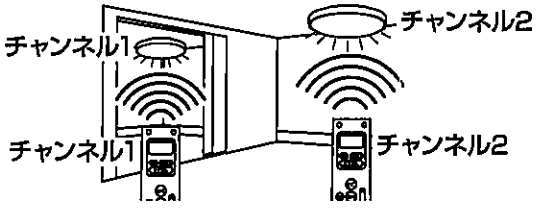
リモコンのチャンネルを切り替えると、1台のリモコンで複数の器具が操作できます。
また、リモコンで器具を操作できない時は、チャンネル設定が正しくない場合があります。
リモコンとおるすばんセンサのチャンネルは同じチャンネルに合わせてください。

チャンネル設定でできること

●複数の器具を同時に点灯できます。
※器具間の距離やリモコン操作の方向により、同時に点灯しないことがあります。
(例) 一部屋に2台のリモコン照明器具がある場合



●近くの器具を別々に点灯できます。
(例) 隣室にもリモコン照明器具がある場合



① チャンネル設定スイッチ リモコン受信器（本体）の「チャンネル設定スイッチ」を押す
→「ピッ」と音がする

② チャンネル ○ リモコンの「チャンネルボタン」を押して希望のチャンネル(CH1～3)に合わせる

12:34 CH2 ←現在設定されているチャンネルが表示されます。その後、押すごとにCH2→CH3→CH1と切り替わります。(最後に操作してから約10秒後に表示は消えます。)

③ 全灯 リモコンの全灯、調光、消灯、LED、明暗のいずれかのボタンを押す
→「ピピーッ」と音がして設定完了

メモ リモコンの全灯、調光、消灯、LED、明暗のいずれかのボタンを押している間は、現在設定されているチャンネルが表示されます。

全灯 調光 消灯 LED 明暗 ➡ 12:34 CH2

いずれかのボタンを押している間は　設定されているチャンネルが表示されます。

メモ 付属のリモコンの他に、下記のリモコンで操作ができます。

HK9327K
(別売)

●蛍光灯、LEDの明るさを変更可能
●蛍光灯、LEDをダイレクトに切り替え可能
※「るすばんモード」、「おやすみタイマー」、「LED手元灯」の機能はありません。

リモコンの設定と便利な使いかた（つづき）

蛍光灯、LED（常夜灯）を調光し明るさを記憶させる

蛍光灯

① 調光

リモコンの「調光ボタン」を押す

② 明暗

リモコンの「明暗ボタン」で蛍光灯の明るさを調節する→記憶

LED（常夜灯）

① LED

リモコンの「LEDボタン」を押す

② 明暗

リモコンの「明暗ボタン」でLED（常夜灯）の明るさを調節する→記憶

メモ
- 再び上記の操作を行うまでは、記憶した明るさで点灯します。
- 「全灯ボタン」で点灯させた後に「明暗ボタン」で明るさを調節しても記憶されません。

全灯ボタンを押したときの明るさを変更する

全灯ボタンを押したときの蛍光灯の明るさを100～約25%の範囲で設定することができます。

① 全灯

リモコンの「全灯ボタン」を押す

② OFF/ONスイッチ

リモコン受信器(本体)の「OFF/ONスイッチ」を「ピッ」と音がするまで押し続ける

③ 明暗

リモコンの「明暗ボタン」で蛍光灯の明るさを調節する

④ 全灯

リモコンの「全灯ボタン」を押す

→「ピピーッ」と音がして変更完了

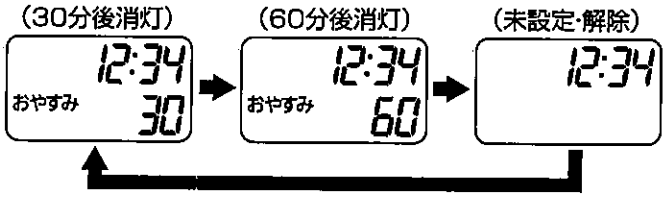
おやすみタイマーをセットする

おやすみタイマーをセットすると、30分または60分後に自動消灯を行います。

① おやすみ 30分・60分

リモコンの「おやすみタイマーボタン」を押して希望のタイマーをセットする

タイマー時間が表示され、押すごとに「おやすみ30」→「おやすみ60」→「表示なし」と切り替わります。（下図参照）



② 設定後はリモコンが動作する場所に寝かせた状態で置く

7ページ「送信のしかた」参照

メモ
- 「おやすみタイマー」設定時間経過後、タイマー時間表示は消え、「おやすみタイマー」は解除されます。
- 「おやすみタイマー」セット中に、「消灯ボタン」を押すと、「おやすみタイマー」が解除されます。

手元灯（橙）搭載

いざという時に便利な手元灯付き

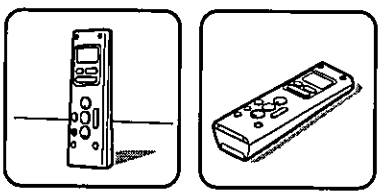
手元灯

リモコンの「手元灯ボタン」を押している間、LED手元灯が点灯

ご注意
ひんぱんに手元灯を使用すると電池寿命が短くなります。

立てても寝かせても置けるデザイン

テーブルに立てて置いたり、枕元に寝かせて置いたり…。
使用者の暮らし方に合わせて置き方自由自在。



ご注意
- るすばんタイマー、るすばんモードのセット時は寝かせた状態で置いてください。
- 立て置きする場合は十分なスペースを確保してください。不安定な場所や、高い所で衝撃により倒れて落下した場合、破損する場合があります。

HFAZ1230Z-T3G1

留守中に在宅を装う（るすばんモードの使いかた）

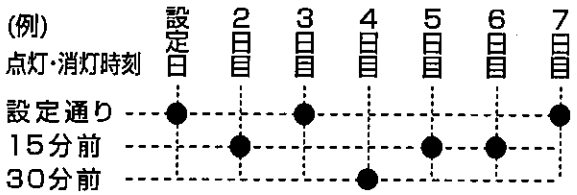
リモコンで留守中に在宅を装う「るすばんモード」設定にしておくと照明器具が自動的に点灯/消灯します。
（本商品で家宅への侵入や盗難を確実に阻止することはできません。）

るすばんモードのはたらき

●「るすばんモード」をセットすると、
留守中に照明器具が自動で点灯・消灯します。

（例）初期設定

●るすばんモードは解除するまで毎日繰り返します。
在宅を装うため、点灯・消灯時刻は「設定通り」、「15分前」、「30分前」の3パターンでランダムに変わります。（設定日のみ設定通り動作します）



るすばんモードをセットする

① るすばん　リモコンの「るすばんボタン」を押す

るすばん、点灯時刻、消灯時刻が表示される
（初期設定：(点灯)17：00 (消灯)23：00）

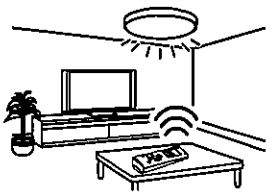
約10秒後

るすばん、現在時刻に表示が切り替わり、るすばんモードがセットされる

●もう一度押すと解除します（るすばん表示が消えます）

メモ
●るすばんモードは蛍光灯が「調光」の明るさで点灯します。
●「おやすみタイマー」と「るすばんモード」では、「おやすみタイマー」の設定が優先されます。
（「るすばんモード」の点灯時間帯であっても「おやすみタイマー」が優先されます。）

②操作したい器具の真下など、必ずリモコンが動作する場所に寝かせた状態で置く



メモ
壁スイッチOFFでは「るすばんモード」は動作しません。
お出かけの際に照明器具をOFFする場合はリモコンで操作してください。

るすばんモードの時刻を変更する

① るすばん　リモコンの「るすばんボタン」を押す

るすばん、点灯時刻、消灯時刻が表示される
（初期設定：(点灯)17：00 (消灯)23：00）

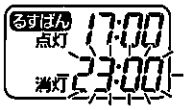
② 設定　リモコンの「設定ボタン」を2秒以上押す

点灯時刻が点滅する

③ ▼時刻▲　リモコンの「▼時刻▲ボタン」を押し、時刻を変更する

●点滅している時に、時刻の変更ができます。
●点灯・消灯時刻は「30分毎」に設定できます。

④ 設定　リモコンの「設定ボタン」を押す



消灯時刻が点滅する
→ 上記手順③を参考に消灯時刻の変更をする

⑤ 設定　リモコンの「設定ボタン」を押し、時刻を決定する

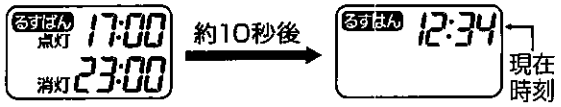
●「設定」を押さないと約60秒で、前回の設定に戻ります。
●一度設定すると、電池交換までは記憶しています。

メモ「点灯」と「消灯」の同時刻設定はできません。

⑥そのまま「るすばんモード」がセットされます。

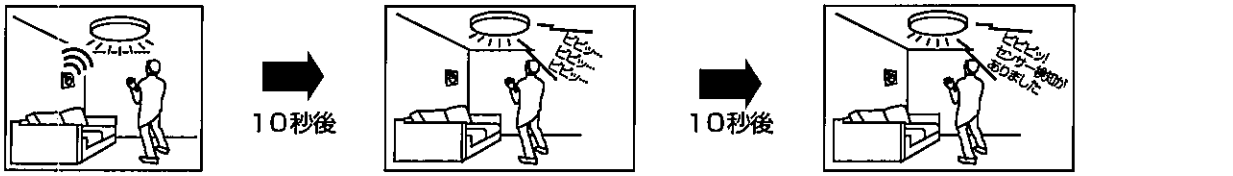
●解除する場合は「るすばんボタン」を押す。

メモ
「るすばんボタン」を押した後、約10秒以内に「設定ボタン」を押さないと下図のように表示が変わり、時刻の変更ができません（「るすばんモード」がセットされます）。時刻を変更する場合は「るすばんボタン」を押して、一旦「るすばんモード」を解除（るすばん表示が消えます）してから再び上記手順①より行ってください。



おるすばんセンサの使いかた

おるすばんセンサにより不審者を検知するとアラーム音・音声で警告します。
(本商品で家宅への侵入や盗難を確実に阻止することはできません。)



①人を検知すると照明器具はLED点灯となる。

②照明器具はLED点灯のままで、予報音(ピピッ…ピピッ…)が鳴る。

③照明器具は蛍光灯が点滅し、さらにアラーム音+音声(ピピピッ…センサ検知がありました)で警告する。(約1分間継続)

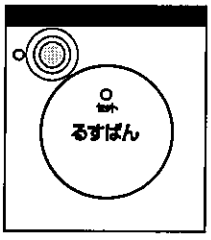
再度人を検知すると

注)・③までの動作終了後は、人を検知する前の点灯状態(消灯)になります。
・るすばんモード設定後、人を検知するとおるすばんセンサのるすばんモード表示 LED(赤色)は0.5秒周期の点滅に変わります。
(帰宅時に、侵入者があったことが確認できます)

おるすばんセンサを設置する

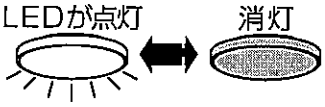
①おるすばんセンサの設置位置を決める
(☞ 8ページ「熱線センサの検知範囲」参照)

おるすばんセンサ



②

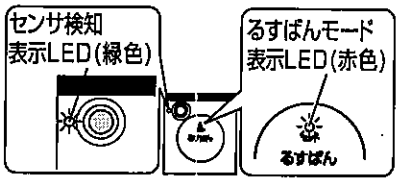
設置した位置で、おるすばんセンサの「点検ボタン」を何度か押す



照明器具が LED⇔消灯を繰り返すことを確認する
注)蛍光灯を点灯させるにはリモコンの「全灯ボタン」または「調光ボタン」を押してください。

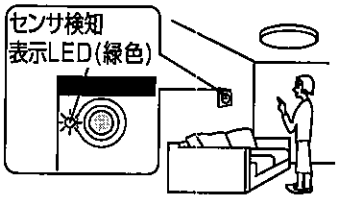
③

おるすばんセンサの「るすばんボタン」を押す(2秒以内)



・センサ検知表示LED(緑色)は点滅し、約30秒後に人の動きに合わせ点滅する。
・るすばんモード表示LED(赤色) は2回点滅を3秒周期で約5分間行う。この間は、センサ検知のみで照明器具からの警告音は鳴りません。

④



約30秒後に不審者を検知させたい所へ行き、センサ検知表示LED(緑色)が点灯することを確認する

⑤

おるすばんセンサの「るすばんボタン」を2秒以上長押しする

⑥おるすばんセンサの設置完了

メモ

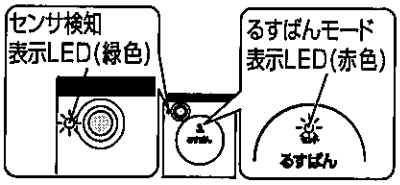
「るすばんボタン」を押してから約5分間は、照明器具の点灯状態は変化しません。
約5分後には照明器具が消灯しますので5分以内に「るすばんボタン」を2秒以上長押ししてください。

おるすばんセンサの使いかた（つづき）

るすばんモードを設定する

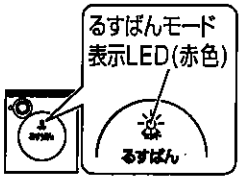
①

おるすばんセンサの「るすばんボタン」を
押す(2秒以内)



・センサ検知表示LED(緑色)は点滅し、
約30秒後に人の動きに合わせ点滅します。
・るすばんモード表示LED(赤色) は2回点滅
を3秒周期で約5分間行います。この間は、
センサ検知のみで照明器具からの警告音は
鳴りません。(出かけるまでの準備時間として
利用してください)

②約5分後に照明器具が自動消灯し、るすばんモードを開始する



おるすばんセンサのるすばんモード表示LED(赤色)が
1回点滅を3秒周期で行います。

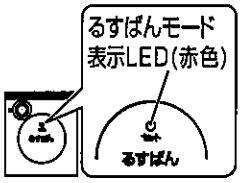
るすばんモードを解除する

帰宅した人を検知するため、帰宅時は、おるすばんセンサのるすばんモードを解除してください。

①

おるすばんセンサの「るすばんボタン」を
2秒以上長押しする

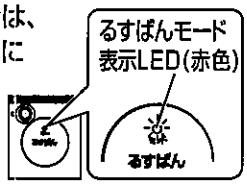
②るすばんモードが解除される



・るすばんモード表示LED(赤色)が消灯する。
・照明器具から予報音か警告音が鳴っている
場合は音が停止する。
・照明器具はリモコンの「調光」で設定した
明るさになる。

メモ

・熱線センサの検知範囲に入って10秒以内に
解除すれば照明器具から音は鳴りません。
・電池寿命の目安として電池が消耗すると、
るすばんモード時にるすばんモード表示LED
(赤色)が連続点灯もしくは消灯(るすばんモード
解除)します。この場合は、
すみやかに新しい電池に
交換してください。



故障かな?と思ったら　下表に従って点検してください

現　象	考えられる原因	処　置	参照ページ
点灯しない	コネクタが確実に差し込まれていない	①コネクタを一度抜き、…… ②本体を押し上げてから…… ③コネクタを再度、差し込む……	6ページ 1 5ページ 3 6ページ 4
	ランプ口金がソケットから外れている	ランプ口金をソケットに差し込む	15ページ「お手入れ・ランプを交換」
	ランプが切れている	ランプを交換する	
	壁スイッチがOFFになっている または、リモコンで消灯にして 壁スイッチをOFFにしていた	壁スイッチをONにする、または、 壁スイッチを素早く OFF→ONにする	7ページ「壁スイッチ」
リモコンで操作できない・液晶が表示しない	リモコンの電池が正しく入っていない	リモコンの電池を正しく入れる	4ページ「各部のなまえと付属部品」
	リモコンの電池が消耗している	リモコンの電池を交換する	
リモコンで操作できない・液晶は表示している・LED手元灯は点灯する	リモコンの電池が消耗している	リモコンの電池を交換する	
	リモコンと照明器具のチャンネルが合っていない	リモコンのチャンネルを変更して操作する	9ページ「複数のリモコン照明器具を操作する」
点灯・消灯時刻が設定できない 現在時刻が点滅している 「るすばんモード」「おやすみタイマー」が操作できない	現在時刻が設定されていない	現在時刻を設定する	9ページ「リモコンの現在時刻を設定する」
現在時刻の変更ができない	「るすばんモード」、「おやすみタイマー」セット中である	「るすばんモード」および「おやすみタイマー」を解除してから行う	10ページ「おやすみタイマーをセットする」 11ページ「留守中に在宅を装う（るすばんモードの使いかた）」
「るすばんモード」「おやすみタイマー」で点灯または消灯しない	信号が届く範囲にリモコンがない	器具の真下など必ずリモコンが動作する場所に置く	7ページ「送信のしかた」
	リモコンのリモコン送信部が汚れている	リモコン送信部の汚れをふき取る	15ページ「お手入れ・ランプを交換」
	リモコンの電池が消耗している	リモコンの電池を交換する	4ページ「各部のなまえと付属部品」
「るすばんモード」が設定時刻より早く点灯、消灯する場合がある	「るすばんモード」をセットして、2日目以降である（より在宅を装うため、2日目以降からは点灯、消灯時刻が設定通り、15分前、30分前とランダムに変わります。）	設定時刻通りに、点灯・消灯したい場合は、その日ごとに「るすばんモード」をセットする	11ページ「留守中に在宅を装う（るすばんモードの使いかた）」
検知範囲に人がいるのにセンサが検知しないまたは検知しにくいときがある（センサ検知表示ランプ（緑色）が点灯しない）	おるすばんセンサの電池が消耗しているるすばんモード表示ランプ(赤色)が連続点灯か消灯	おるすばんセンサの電池を交換する	4ページ「各部のなまえと付属部品」
	熱線センサ検知部の前に障害物がある	障害物を取り除き、動作を確認する	8ページ「熱線センサの検知範囲」
	熱線センサ検知部が汚れている	汚れを取り除く ほこりなどにより汚れるとセンサが検知しにくくなります	15ページ「お手入れ・ランプを交換」
	人が静止している	温度変化がない場合、センサは検知しません。動けばセンサが検知します（故障ではありません）	8ページ「熱線センサの検知範囲」
	室温が高くなり、人と床面の温度差が小さい	温度変化が小さい場合、センサが検知しにくくなります（故障ではありません）	8ページ「熱線センサの検知範囲」
おるすばんセンサのるすばんモードが解除できない	2秒以上長押ししていない	リモコン送信部からの赤外線信号をさまたげない状態で再度、2秒以上長押しする	13ページ「おるすばんセンサの使いかた」
	リモコン送信部からの赤外線信号をさまたげた状態で押している		

上記の処置を行っても現象が続く場合

本体	①電源をいったん切り、約20秒以上経ってから再び電源を入れる ②器具のチャンネルを変更する ☞9ページ「複数のリモコン照明器具を操作する」参照
リモコン	①リモコンの電池を抜き、約30分以上経ってから電池を入れる ②リモコンのチャンネルを変更する ☞9ページ「複数のリモコン照明器具を操作する」手順②参照

●上記の点検でなお異常のある場合には、ただちに電源を切り、ご購入の販売店、工事店、お客様ご相談窓口(保証書内在中)にご相談ください。

お手入れ・ランプ交換

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

●明るく安全に使用していただくため、
定期的（6カ月に1回程度）に清掃してください。

●汚れがひどい場合は、
石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、
乾いたやわらかい布で仕上げてください。

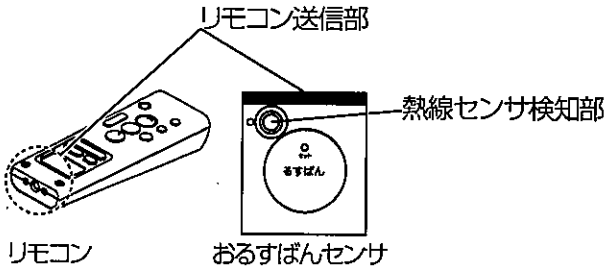
●リモコン、おるすばんセンサの
リモコン送信部および熱線センサ検知部は
定期的に お手入れを行ってください。
ほこりなどにより汚れるとリモコンが効きにくくなったり、
検知しにくくなります。

●電池は半年を目安に取り替えてください。

リモコン適合電池	単3形アルカリ乾電池（LR6）
おるすばんセンサ適合電池	単3形乾電池

※付属の乾電池は、最初に使用するために用意しているもので、
半年に満たないうちに消耗する場合があります。

確認 シンナー、ベンジンなどの
揮発性のものでふいたり、
殺虫剤をかけたりしないでください。
変色、破損の原因となります。



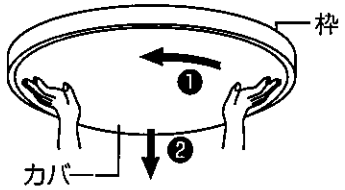
●ランプの明るさが低下したり、
点滅をくり返したりするようになると寿命です。
ランプを交換してください。

●パナソニック製ツインパルック
プレミア蛍光灯をお買い求め
ください。種類が同じで光色の
異なるランプも使用できます。

ランプの交換方法

①カバーを取り外す

❶カバーを止まるまで左に回す



❷カバーを外す

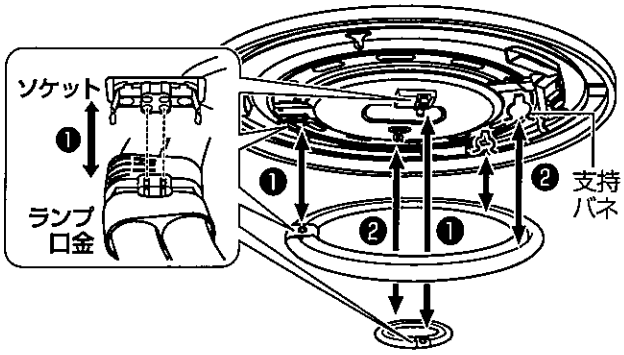
⚠注意

枠を持って回さない
本体が落下して
けがの原因となる
ことがあります。

禁止

②古いランプを取り外す

❶ランプ口金側を外す　❷支持バネ側を外す



③新しいランプを取り付ける

❶ランプ口金を確実に
ソケットに差し込む

❷支持バネで固定する

④カバーを取り付ける

☞ 6ページ
「照明器具を取り付ける」
手順 7 参照

仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	周波数	消費電力	付属ランプ
AC100 V	50/60 Hz共用	120 W（リモコンOFF時 1 W以下）	（100形+40形）ツインパルックプレミア蛍光灯

●ランプの光色はランプをご参照ください。

保証とアフターサービス よくお読みください

修理・使いかた・お手入れ などは…
■まず、お買い上げの販売店へご相談ください
▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電　話	（　）　ー
お買い上げ日	年　月　日

- **保証期間中は、保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。**
- **保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。**

*修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	**診断・修理・調整・点検などの費用**
部品代	**部品および補助材料代**
出張料	**技術者を派遣する費用**

修理を依頼されるときは…

まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

●製　品　名	住宅用照明器具
●品　　番	○○○○○○
●故障の状況	できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ただし、安定器については3年間です。
またランプなどは消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

※保証の例外　24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 6年

*当社はこの照明器具の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

パナソニック株式会社　インテリア照明ビジネスユニット
〒571-8686 大阪府門真市門真1048
© Panasonic Corporation 2012
HFAZ1230Z-T3A1
N0610-010112